

# D-Link DMC シリーズ

DMC-1000/1002/1910T/1910R/805G/810SC/700SC  
/300SC/515SC/560SC/1530SC/1580SC/920T/920R

## ユーザマニュアル

.....

### ご注意

本書は、本シリーズの仕様、設置方法など本シリーズを使用するために必要な基本的な取り扱い方法を記載しています。

**D-Link**<sup>®</sup>  
Building Networks for People

# 安全にお使いいただくために

## 安全上のご注意

必ずお守りください

本製品を安全にお使いいただくために、以下の項目をよくお読みになり必ずお守りください。

<b>警告</b>	この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になるおそれがあります。
<b>注意</b>	この表示を無視し、まちがった使いかたをすると、傷害または物損損害が発生するおそれがあります。

記号の意味 してはいけない「禁止」内容です。 必ず実行していただく「指示」の内容です。

### 警告

- 分解・改造をしない  
分解禁止 機器が故障したり、異物が混入すると、やけどや火災の原因となります。
- 落としたり、重いものを乗せたり、強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない  
禁止 故障の原因につながります。
- 発煙、焦げ臭い匂いの発生などの異常状態のまま使用しない  
禁止 感電、火災の原因になります。使用を止めて、ケーブル/コード類を抜いて、煙が出なくなったら販売店に修理をご依頼してください。
- めれた手でさわらない  
ぬれ手禁止 感電のおそれがあります。
- 水をかけたり、ぬらしたりしない  
水ぬれ禁止 内部に水が入ると、火災、感電、または故障のおそれがあります。
- 油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所、振動の激しいところでは使わない  
禁止 火災、感電、または故障のおそれがあります。
- 内部に金属物や燃えやすいものを入れない  
禁止 火災、感電、または故障のおそれがあります。
- 表示以外の電圧で使用しない  
禁止 火災、感電、または故障のおそれがあります。
- たこ足配線禁止  
禁止 たこ足配線などで定格を超えると火災、感電、または故障の原因となります。
- 設置、移動のときは電源プラグを抜く  
禁止 火災、感電、または故障のおそれがあります。
- 雷鳴が聞こえたら、ケーブル/コード類にはさわらない  
禁止 感電のおそれがあります。

- ケーブル/コード類や端子を破損させない  
禁止 無理なねじり、引っ張り、加工、重いもの下敷きなどは、ケーブル/コードや端子の破損の原因となり、火災、感電、または故障につながります。
- 正しい電源ケーブル、コンセントを使用する  
禁止 火災、感電、または故障の原因となります。
- 乳幼児の手の届く場所では使わない  
禁止 やけど、ケガ、または感電の原因になります。
- 次のような場所では保管、使用をしない  
禁止 ・直射日光のあたる場所  
・高温になる場所  
・動作環境範囲外
- 光源をのぞかない  
禁止 光ファイバケーブルの断面、コネクタ、および製品のコネクタをのぞきますと強力な光源により目を損傷するおそれがあります。

### 注意

- 静電気注意  
コネクタやプラグの金属端子に触れたり、帯電したものを近づけますと故障の原因となります。
- コードを持って抜かない  
コードを無理に曲げたり、引っ張りますと、コードや機器の破損の原因となります。
- 振動が発生する場所では使用しない  
接触不良や動作不良の原因となります。
- 付属品の使用は取扱説明書にしたがう  
禁止 付属品は取扱説明書にしたがい、他の製品には使用しないでください。機器の破損の原因となります。

## 電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

## 目次

安全にお使いいただくために.....	2
<b>1 本製品の特長</b> .....	<b>7</b>
<b>2 パッケージの内容を確認する</b> .....	<b>9</b>
<b>3 各部の名称と働き</b> .....	<b>9</b>
<b>4 設置と接続</b> .....	<b>16</b>
設置する場合の注意.....	16
19 インチラックへの設置.....	16
拡張モジュールのシャーシへの取り付け.....	17
SFP モジュールの取り付け.....	18
マネジメントシステムでの管理について.....	19
ディップスイッチを使った機能設定.....	20
リンクパススルー機能について.....	22
二波長シングルファイバモード.....	25
<b>5 主な仕様</b> .....	<b>26</b>
<b>6 保証とテクニカルサポート</b> .....	<b>29</b>
製品に関する保証について.....	29
製品に関するお問い合わせについて.....	29
お問い合わせに必要な情報.....	29
個人情報のお取り扱い.....	29
日本国外での使用について.....	29
廃棄方法について.....	29
商標について.....	29
ご注意.....	29

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

本書は、製品を正しくお使いいただくための取扱説明書です。必要な場合には、いつでもご覧いただけますよう大切に保管してください。また、必ず本書、設置マニュアル、および同梱されている製品保証書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上で、記載事項に従ってご使用ください。

- 本書および同梱されている製品保証書の記載内容に逸脱した使用の結果発生した、いかなる障害や損害において、弊社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- 本書および同梱されている製品保証書は大切に保管してください。
- 弊社製品を日本国外でご使用の際のトラブルはサポート対象外になります。

なお、本製品の最新情報やファームウェアなどを弊社ホームページにてご提供させていただく場合がありますので、ご使用前にご確認ください。また、テクニカルサポートご提供のためにはユーザー登録が必要となります。

<http://www.dlink-jp.com/>

# 使用上の注意

けがや感電、火災および装置の破損のリスクを減らすために、以下の注意事項を遵守してください。

- 保守マーク表示を守ってください。また、ドキュメント類に説明されている以外の方法での使用はやめてください。三角形の中に稲妻マークがついたカバー類をあけたり外したりすると、感電の危険性を招きます。筐体の内部は、訓練を受けた保守技術員が取り扱うようにしてください。
- 以下のような状況に陥った場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いて、部品の交換をするかサービス会社に連絡してください。
  - 電源ケーブル、延長ケーブル、またはプラグが破損した。
  - 製品の中に異物が入った。
  - 製品に水がかかった。
  - 製品が落下した、または損傷を受けた。
  - 操作方法に従って運用しているのに正しく動作しない。
- 本製品をラジエータや熱源の近くに置かないでください。また冷却用通気孔を塞がないようにしてください。
- 食べ物や飲み物が本製品にかからないようにしてください。また、水気のある場所での運用は避けてください。万一製品が濡れてしまった場合は、トラブルシューティングガイドの該当する文をお読みになるか、サービス会社に連絡してください。
- 本システムの開口部に物を差し込まないでください。内部コンポーネントのショートによる火事や感電を引き起こすことがあります。
- 本製品と一緒にその他のデバイスを使用する場合は、弊社の認定を受けたデバイスを使用してください。
- カバーを外す際、あるいは内部コンポーネントに触れる際は、製品の温度が十分に下がってから行ってください。
- 電気定格ラベル標記と合致したタイプの外部電源を使用してください。正しい外部電源タイプが分からない場合は、サービス会社、あるいはお近くの電力会社にお問い合わせください。
- システムの損傷を防ぐために、電源装置の電圧選択スイッチ（装備されている場合のみ）がご利用の地域の設定と合致しているか確認してください。
  - 東日本では 100V/50Hz、西日本では 100V/60Hz
- また、付属するデバイスが、ご使用になる地域の電気定格に合致しているか確認してください。
- 付属の電源ケーブルのみを使用してください。
- 感電を防止するために、本システムと周辺装置の電源ケーブルは、正しく接地された電気コンセントに接続してください。このケーブルには、正しく接地されるように、3 ピンプラグが取り付けられています。アダプタプラグを使用したり、ケーブルから接地ピンを取り外したりしないでください。延長コードを使用する必要がある場合は、正しく接地されたプラグが付いている 3 線式コードを使用してください。
- 延長コードと電源分岐回路の定格を守ってください。延長コードまたは電源分岐回路に差し込まれているすべての製品の合計定格アンペア数が、その延長コードまたは電源分岐回路の定格アンペア限界の 8 割を超えないことを確認してください。
- 一時的に急激に起こる電力の変動からシステムコンポーネントを保護するには、サージサプレッサ、回線調整装置、または無停電電源装置（UPS）を使用してください。
- ケーブルと電源コードは慎重に取り付けてください。踏み付けられたりつまずいたりしない位置に、ケーブルと電源コードを配線し、コンセントに差し込んでください。また、ケーブル上に物を置いたりしないようにしてください。
- 電源ケーブルやプラグを改造しないでください。設置場所の変更をする場合は、資格を持った電気技術者または電力会社にお問い合わせください。国または地方自治体の配線規則に必ず従ってください。
- システムに対応しているホットプラグ可能な電源装置に電源を接続したり、切り離したりする際には、以下の注意を守ってください。
  - 電源装置を取り付ける場合は、電源装置を取り付けてから、電源ケーブルを電源装置に接続してください。
  - 電源装置を取り外す場合は、事前に電源ケーブルを抜いておいてください。
  - システムに複数の電源がある場合、システムから電源を切り離すには、すべての電源ケーブルを電源装置から抜いてください。
- 製品の移動は気をつけて行ってください。キャスタやスタビライザがしっかり装着されているか確認してください。急停止や、凹凸面上の移動は避けてください。

# ラック搭載型製品に関する一般的な注意事項

ラックの安定性および安全性に関する以下の注意事項を遵守してください。また、システムおよびラックに付随する、ラック設置マニュアル中の注意事項や手順についてもよくお読みください。

**警告** 前面および側面のスタビライザを装着せずに、システムをラックに搭載すると、ラックが倒れ、人身事故を引き起こす場合があります。ラックにシステムを搭載する前には、必ずスタビライザを装着してください。

**警告** 接地用伝導体を壊したり、接地用伝導体を適切に取り付けずに装置を操作しないでください。適切な接地ができるかわからない場合、電気保安協会または電気工事士にお問い合わせください。

**警告** システムのシャーシは、ラックキャビネットのフレームにしっかり接地される必要があります。接地ケーブルを接続してから、システムに電源を接続してください。電源および安全用接地配線が完了したら、資格を持つ電気検査技師が検査する必要があります。安全用接地ケーブルを配線しなかったり、接続されていない場合、エネルギーハザードが起こります。

- システムとは、ラックに搭載されるコンポーネントを指しています。コンポーネントはシステムや各種周辺デバイスや付属するハードウェアも含まれます。
- ラックにシステム / コンポーネントを搭載した後は、一度にスライド・アセンブリに乗せて引き出すコンポーネントは1つのみとしてください。2つ以上のコンポーネントが引き出されると、ラックがバランスを失い、倒れて重大な事故につながる恐れがあります。
- ラックに装置を搭載する前に、スタビライザがしっかりとラックに固定されているか、床面まで到達しているか、ラック全体の重量がすべて床にかかるようになっているかをよく確認してください。ラックに搭載する前に、シングルラックには前面および側面のスタビライザを、複数結合型のラックには前面用スタビライザを装着してください。
- ラックへの装置の搭載は、常に下から上へ、また最も重いものから行ってください。
- ラックからコンポーネントを引き出す際には、ラックが水平で、安定しているかどうか確認してから行ってください。
- コンポーネントレール解除ラッチを押して、ラックから、またはラックへコンポーネントをスライドさせる際は、指をスライドレールに挟まないよう、気をつけて行ってください。
- ラックに電源を供給する AC 電源分岐回路に過剰な負荷をかけないでください。ラックの合計負荷が、分岐回路の定格の 80 パーセントを超えないようにしてください。
- ラック内部のコンポーネントに適切な空気流があることを確認してください。
- ラック内の他のシステムを保守する際には、システムやコンポーネントを踏みつけたり、その上に立ったりしないでください。

**注意** 資格を持つ電気工事士が、DC 電源への接続と接地を行う必要があります。すべての電気配線が、お住まいの地域、および国の電気基準と規制に準拠していることを確認してください。

# 静電気障害を防止するために

静電気は、システム内部の精密なコンポーネントを損傷する恐れがあります。静電気による損傷を防ぐため、マイクロプロセッサなどの電子部品に触れる前に、身体から静電気を逃がしてください。シャーシの塗装されていない金属面に定期的に触れることにより、身体の静電気を逃がすことができます。

さらに、静電気放出（ESD）による損傷を防ぐため、以下の手順を実行することをお勧めします。

1. 静電気に敏感なコンポーネントを箱から取り出す時は、コンポーネントをシステムに取り付ける準備が完了するまで、コンポーネントを静電気防止包装から取り出さないでください。静電気防止包装から取り出す直前に、必ず身体の静電気を逃してください。
2. 静電気に敏感な部品を運ぶ場合、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
3. 静電気に敏感なコンポーネントの取り扱いは、静電気のない場所で行います。可能であれば、静電気防止床パッド、作業台パッド、および帯電防止接地ストラップを使用してください。
4. 万一停電などの電源異常が発生した場合は、必ず本スイッチの電源プラグを抜いてください。電源が再度供給できる状態になってから電源プラグを再度接続します。

# 1 本製品の特長

DMC シリーズは、FTTH のサービスまたは光ファイバネットワーク網向けに設計された UTP ケーブルと光ファイバケーブルを変換するメディアコンバータです。遠距離間の通信、およびノイズの影響を受けやすい環境での使用に最適です。オプションパーツを購入することなく、19 インチラック搭載シャーシ DMC-1000 に搭載することが可能です。また、別売のマネージメントモジュール DMC-1002 を利用することで、Web ブラウザやコンソール接続が可能となり、SNMP エージェント機能を使った管理や設定ができます。100M またはギガビットのラインナップより選択できます。

## シャーシ / マネージメントモジュール

### DMC-1000

- 電源内蔵で 16 個の拡張ベイ付き 19 インチラック対応シャーシ
- LED により拡張ベイ、ファンおよび電源のステータスを表示
- すべての拡張ベイにホットスワップ用電力供給
- 各ベイ同士を電氣的に遮断するために電氣的に分離
- SNMP モジュール (DMC-1002) を装着することで本シャーシおよび装着したコンバータの管理が可能

### DMC-1002

- MIB II、エンタープライズ MIB サポートの SNMP v1 対応
- 10BASE-T/100BASE-TX ポートとコンソールポートを搭載し、Web ブラウザ / Telnet 接続 / コンソール接続が可能
- SNMP エージェント機能により SNMP マネージメントワークステーション、Web ブラウザから装着したモジュールの起動、設定、および各種トラップ情報の取得などの管理が可能
- シャーシへの取り付け時にホットスワップ可能
- 前面パネルにステータス LED 搭載
- TFTP と Web によるファームウェアアップグレード

## 1000M メディアコンバータ

### DMC-1910T/R

- 1000BASE-T と 1000BASE-LX 間の信号変換
- DMC-1910T と DMC-1910R は WDM メディアコンバータで、それぞれ対向機器として使用
- 10km までの 1 芯シングルモード光ケーブル長に対応
- 送受信コンバータ間をシングルファイバ・ストランドで結ぶ WDM 方式をサポート
- 1000BASE-T ポートは Auto MID/MDI-X、フローコントロール (IEEE 802.3x) に対応
- リンクバススルー機能、ホットスワップ機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

### DMC-805G

- 1000BASE-T と 1000BASE-X(SFP mini GBIC トランシーバ) 間の信号変換
- 伝送路に応じて SFP モジュールを装着し、2 芯マルチモードまたは 1 芯 / 2 芯シングルモード光ファイバケーブルを使用可能
- リンクバススルー機能、ホットスワップ機能搭載
- 1000BASE-T ポートは Auto MID/MDI-X、および全二重 / 半二重のオートネゴシエーション機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

### DMC-805G 対応 SFP モジュール (オプション)

2 芯 SFP モジュール (1 Giga)

- DEM-310GT / DEM-311GT / DEM-312GT2 / DEM-314GT / DEM-315GT

WDM 対応 SFP 1 芯モジュール (1 Giga)

- DEM-330T / DEM-330R / DEM-331T / DEM-331R

**参照** オプションの仕様については「5 主な仕様」を参照ください。

## DMC-810SC

- 1000BASE-T と 1000BASE-LX 間の信号変換
- 10km までの伝送距離に対応
- リンクパススルー機能、ホットスワップ機能搭載
- 1000BASE-T ポートは Auto MID/MDI-X、および全二重 / 半二重のオートネゴシエーション機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

## DMC-700SC

- 1000BASE-T と 1000BASE-SX 間の信号変換
- 550m までの伝送距離に対応
- リンクパススルー機能、ホットスワップ機能搭載
- 1000BASE-T ポートは Auto MID/MDI-X、および全二重 / 半二重のオートネゴシエーション機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

## 100M メディアコンバータ

### DMC-920T/R

- 10/100BASE-TX と 100BASE-FX 間の信号変換
- DMC-920T と DMC-920R を対向機器として使用
- 20km までの 1 芯シングルモード光ケーブル長に対応
- 送受信コンバータ間をシングルファイバ・ストランドで結ぶ WDM 方式をサポート
- Auto MID/MDI-X、フローコントロール (IEEE 802.3x) に対応
- リンクパススルー機能、ホットスワップ機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

### DMC-1580SC

- 10/100BASE-TX と 100BASE-FX 間の信号変換
- 80km までの 2 芯シングルモード光ケーブル長に対応
- Auto MID/MDI-X、フローコントロール (IEEE 802.3x) に対応
- リンクパススルー機能、ホットスワップ機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

### DMC-1530SC

- 10/100BASE-TX と 100BASE-FX 間の信号変換
- 30km までの 2 芯シングルモード光ケーブル長に対応
- Auto MID/MDI-X、フローコントロール (IEEE 802.3x) に対応
- リンクパススルー機能、ホットスワップ機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

### DMC-560SC

- 10/100BASE-TX と 100BASE-FX 間の信号変換
- 60km までの 2 芯シングルモード光ケーブル長に対応
- Auto MID/MDI-X、フローコントロール (IEEE 802.3x) に対応
- ホットスワップ機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

### DMC-515SC

- 10/100BASE-TX と 100BASE-FX 間の信号変換
- 15km までの 2 芯シングルモード光ケーブル長に対応
- Auto MID/MDI-X、フローコントロール (IEEE 802.3x) に対応
- ホットスワップ機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

### DMC-300SC

- 10/100BASE-TX と 100BASE-FX 間の信号変換
- 2km までの 2 芯マルチモード光ケーブル長に対応
- Auto MID/MDI-X、フローコントロール (IEEE 802.3x) に対応
- ホットスワップ機能搭載
- スタンドアロンの使用、またはラックマウントシャーシへの装着にて使用可能

## 2 パッケージの内容を確認する

DMC シリーズそれぞれには以下のものが同梱されています。

同梱物がすべてそろっているかをはじめにご確認ください。

万一、不足しているものがありましたら、弊社ホームページにてユーザ登録を行い、サポート窓口までご連絡ください。

DMC-1000 :  本体  電源ケーブル  ラックマウントキット  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-1002 :  本体  RS-232C ケーブル  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-1910T/R :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-805G :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-810SC :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-700SC :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-920T/R :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-1580SC :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-1530C :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-560SC :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

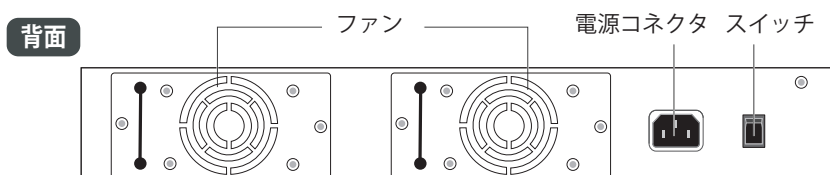
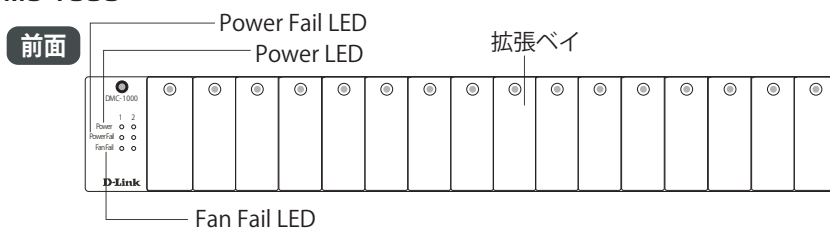
DMC-515SC :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

DMC-300SC :  本体  AC アダプタ  マニュアル  シリアルラベル  PL シート  製品保証書

## 3 各部の名称と働き

### シャーシ/マネージメントモジュール

#### DMC-1000

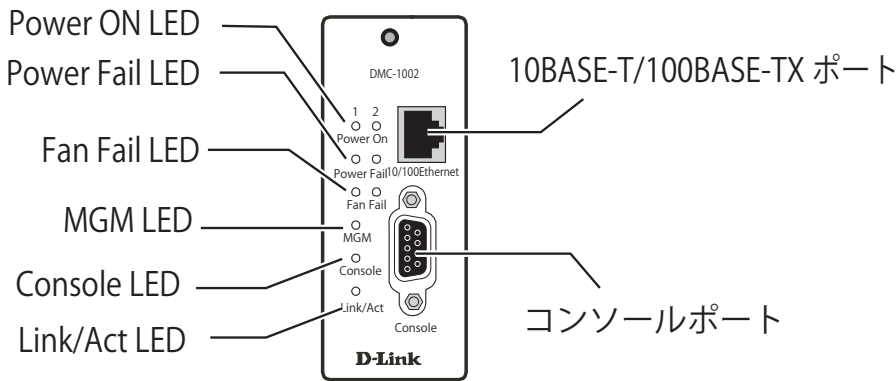


拡張ベイ	DMC シリーズの拡張モジュールを取り付けます。
ファン	本製品内部を冷却します。
電源コネクタ	電源ケーブルを接続します。
スイッチ	電源のオン、オフをします。

LED 1/2	色	状態	内容
Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
Power Fail	橙	点灯	電源ユニットに異常が発生しています。
Fan Fail	橙	点灯	ファンに異常が発生しています。

電源ユニットまたはファンの場所によって 1 または 2 が点灯します。

## DMC-1002



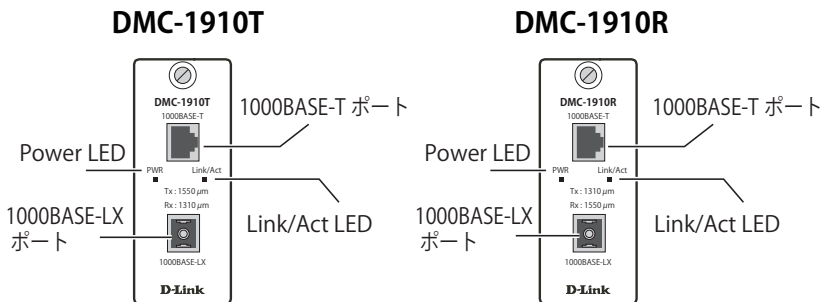
10BASE-T/100BASE-TX ポート	10BASE-Tの場合はカテゴリ 3 以上、100BASE-TXの場合は、カテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
コンソールポート	RS-232C(D-Sub9 ピン) ケーブルを接続します。

LED 1/2	色	状態	内容
Power ON	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
Power Fail	橙	点灯	電源ユニットに異常が発生しています。
Fan Fail	橙	点灯	ファンに異常が発生しています。
MGM	緑	点滅	CPU が正常に動作中です。
	橙	点灯	CPU に異常が発生しています。
Console	緑	点滅	コンソールポートから正しいデータが送信中です。
	橙	点滅	コンソールポートから異常なデータが送信中です。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。

**参照** : DMC-1002 の設定、設置方法の詳細については「D-Link DMC-1002 ユーザマニュアル」をご確認ください。

## 1000M メディアコンバータ

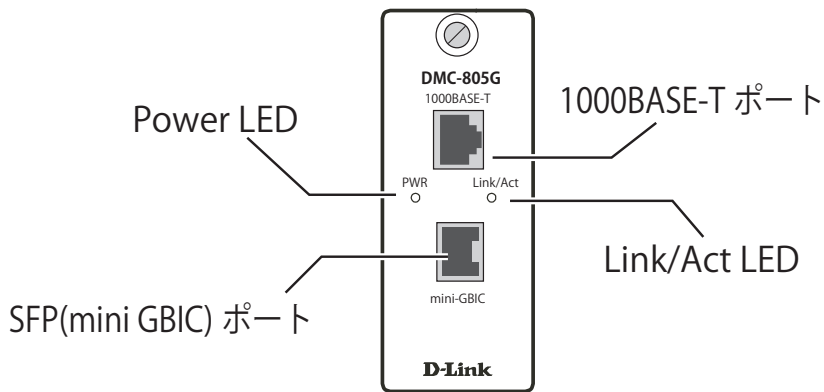
### DMC-1910T/R



1000BASE-T ポート	エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
1000BASE-LX ポート	1 芯シングルモード光ファイバケーブル (9/125µm) を接続します。

LED	色	状態	内容
PWR	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。

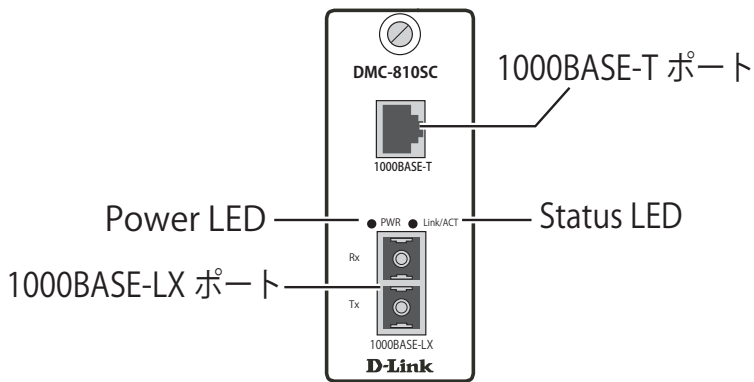
**DMC-805G**



1000BASE-T ポート	エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
Mini-GBIC ポート	オプションの 1000BASE-SX、1000BASE-LX モジュール (SFP モジュール) を接続します。

LED	色	状態	内容
PWR	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。

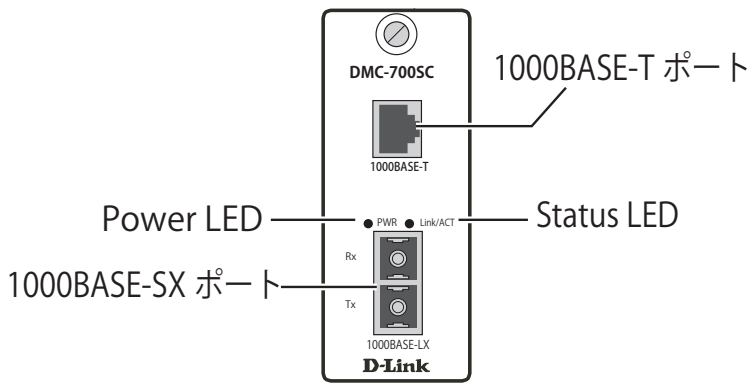
**DMC-810SC**



1000BASE-T ポート	エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
1000BASE-LX ポート	2芯シングルモード光ファイバケーブル (9/125 μm) を接続します。

LED	色	状態	内容
PWR	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。

DMC-700SC

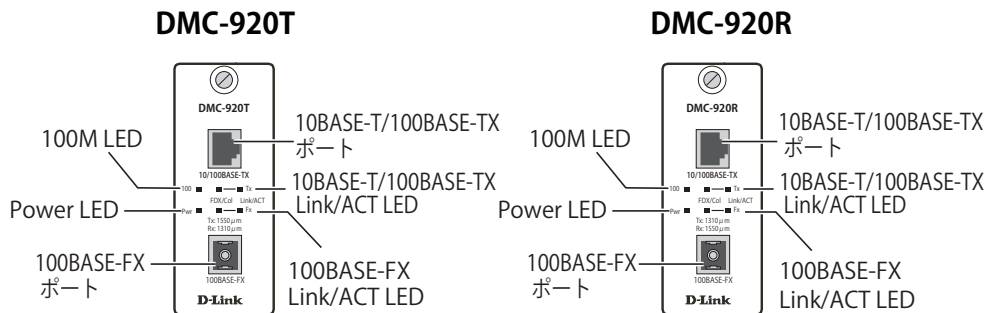


1000BASE-T ポート	エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
1000BASE-SX ポート	2 芯マルチモード光ファイバケーブル (50/125 μm、62.5/125 μm) を接続します。

LED	色	状態	内容
PWR	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
	緑	点灯	リンクが確立しています。
LINK/ACT	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。

100M メディアコンバータ

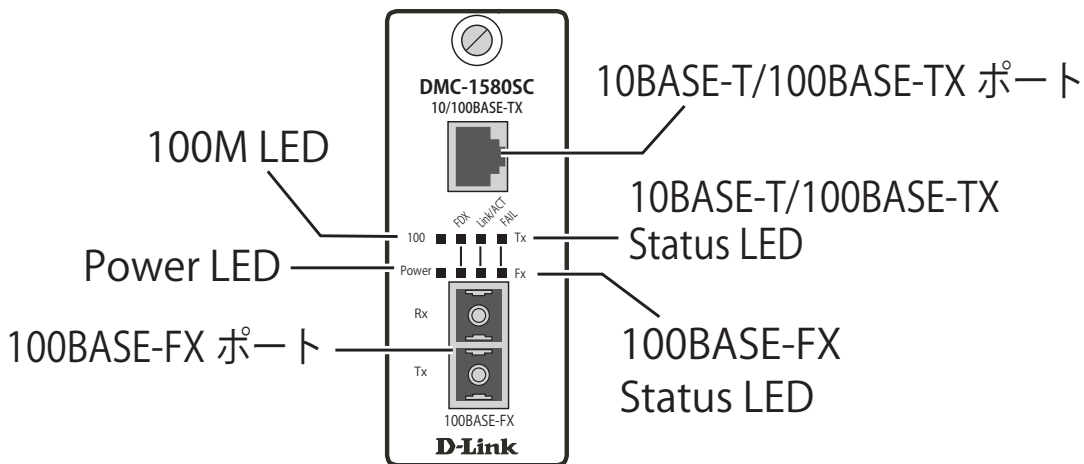
DMC-920T/R



10BASE-T/100BASE-TX ポート	10BASE-T: エンハンスドカテゴリ 3 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。 100BASE-TX: エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
100BASE-FX ポート	1 芯シングルモード光ファイバケーブル (9/125 μm) を接続します。

LED	色	状態	内容
Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
100M	緑	点灯	T/TX ポートで 100Mbps でリンクが確立しています。
	-	消灯	T/TX ポートで 10Mbps でリンクが確立しています。
FDX/COL	緑	点灯	全 2 重モード (Full Dupex) でリンクが確立しています。
	-	消灯	半 2 重モード (Full Dupex) でリンクが確立しています。
	緑	点滅	コリジョンが発生しています。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。
FAIL	緑	点灯	物理的に接続されていません。
	-	消灯	正常に接続されています。

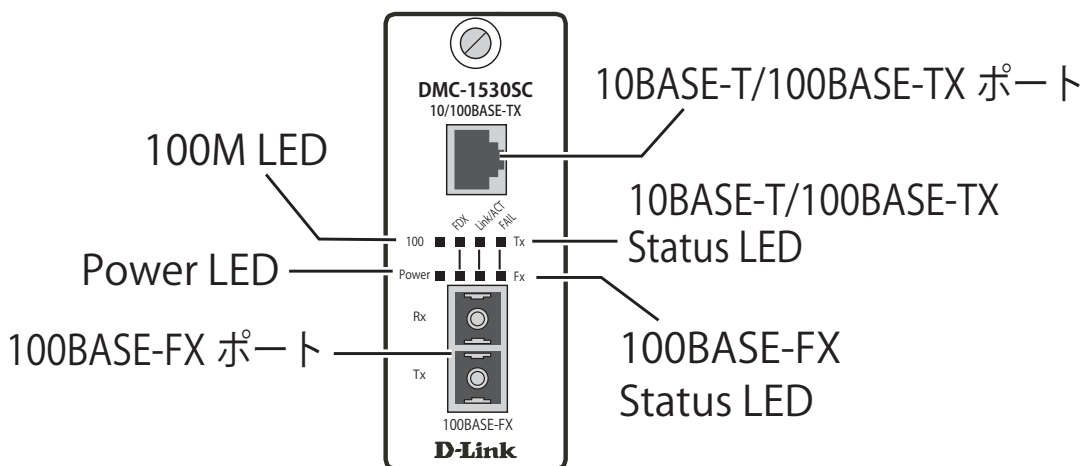
DMC-1580SC



10BASE-T/100BASE-TX ポート	10BASE-T: エンハンスドカテゴリ3以上のUTP/STPケーブルを接続します。 100BASE-TX: エンハンスドカテゴリ5以上のUTP/STPケーブルを接続します。
100BASE-FX ポート	2芯シングルモード光ファイバケーブル (9/125μm) を接続します。

LED	色	状態	内容
Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
100M	緑	点灯	T/TX ポートで 100Mbps でリンクが確立しています。
	-	消灯	T/TX ポートで 10Mbps でリンクが確立しています。
FDX/COL	緑	点灯	全2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	-	消灯	半2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	緑	点滅	コリジョンが発生しています。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。
FAIL	緑	点灯	物理的に接続されていません。
	-	消灯	正常に接続されています。

DMC-1530SC

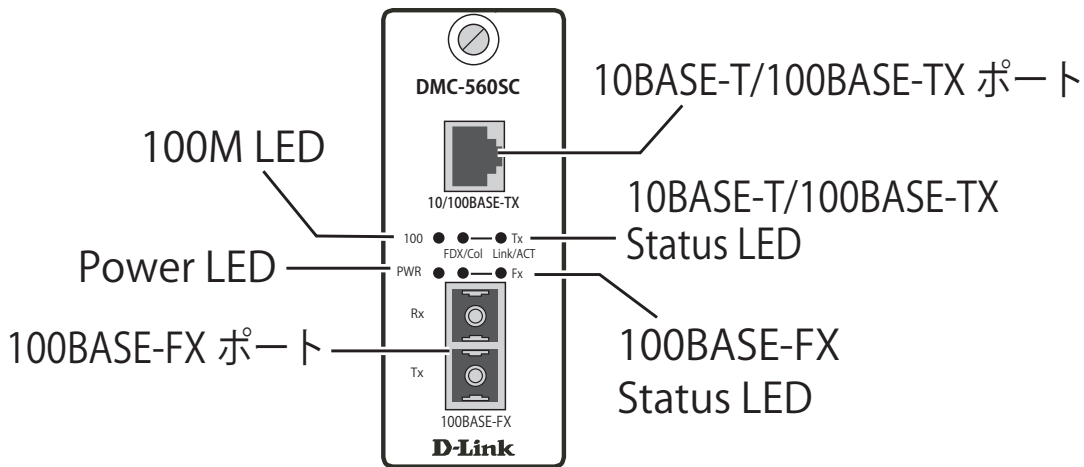


10BASE-T/100BASE-TX ポート	10BASE-T: エンハンスドカテゴリ3以上のUTP/STPケーブルを接続します。 100BASE-TX: エンハンスドカテゴリ5以上のUTP/STPケーブルを接続します。
100BASE-FX ポート	2芯シングルモード光ファイバケーブル (9/125μm) を接続します。

LED	色	状態	内容
Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
100M	緑	点灯	T/TX ポートで 100Mbps でリンクが確立しています。
	-	消灯	T/TX ポートで 10Mbps でリンクが確立しています。
FDX/COL	緑	点灯	全2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	-	消灯	半2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	緑	点滅	コリジョンが発生しています。

LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。
FAIL	緑	点灯	物理的に接続されていません。
	-	消灯	正常に接続されています。

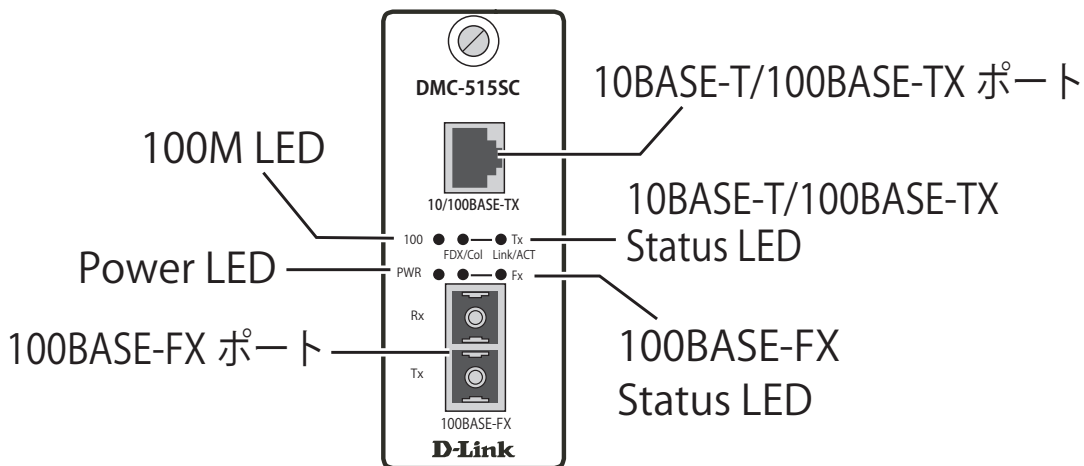
### DMC-560SC



10BASE-T/100BASE-TX ポート	10BASE-T: エンハンスドカテゴリ3以上の UTP/STP ケーブルを接続します。 100BASE-TX: エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
100BASE-FX ポート	2 芯シングルモード光ファイバケーブル (9/125 μm) を接続します。

LED	色	状態	内容
Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
100M	緑	点灯	T/TX ポートで 100Mbps でリンクが確立しています。
	-	消灯	T/TX ポートで 10Mbps でリンクが確立しています。
FDX/COL	緑	点灯	全2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	-	消灯	半2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	緑	点滅	コリジョンが発生しています。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。

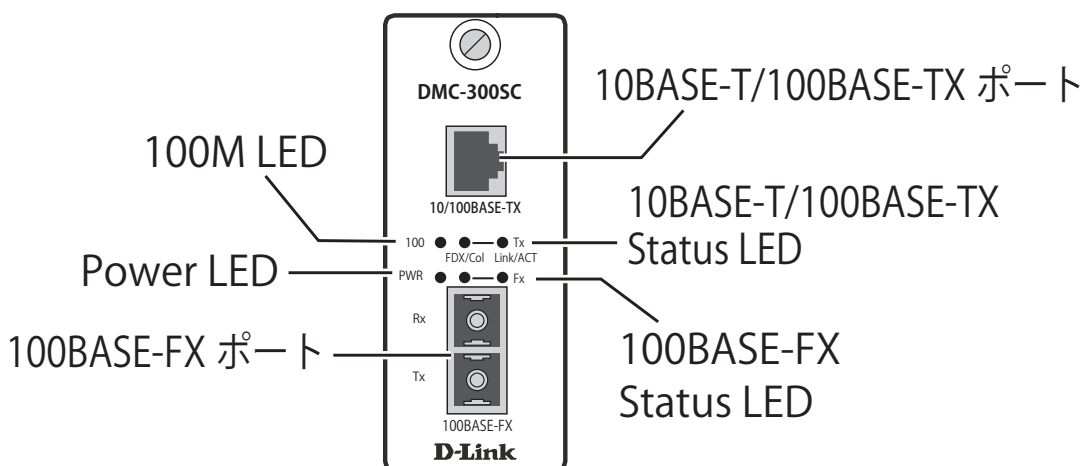
### DMC-515SC



10BASE-T/100BASE-TX ポート	10BASE-T: エンハンスドカテゴリ3以上の UTP/STP ケーブルを接続します。 100BASE-TX: エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
100BASE-FX ポート	2 芯シングルモード光ファイバケーブル (9/125 μm) を接続します。

LED	色	状態	内容
Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
100M	緑	点灯	T/TX ポートで 100Mbps でリンクが確立しています。
	-	消灯	T/TX ポートで 10Mbps でリンクが確立しています。
FDX/COL	緑	点灯	全2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	-	消灯	半2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	緑	点滅	コリジョンが発生しています。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。

## DMC-300SC



10BASE-T/100BASE-TX ポート	10BASE-T : エンハンスドカテゴリ 3 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。 100BASE-TX : エンハンスドカテゴリ 5 以上の UTP/STP ケーブルを接続します。
100BASE-FX ポート	2 芯マルチモード光ファイバケーブル (50/125 μm、62.5/125 μm) を接続します。

LED	色	状態	内容
Power	緑	点灯	電源が供給され正常に動作しています。
100M	緑	点灯	100Mbps でリンクが確立しています。
	-	消灯	10Mbps でリンクが確立しています。
FDX/COL	緑	点灯	全2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	-	消灯	半2重モード (Full Duplex) でリンクが確立しています。
	緑	点滅	コリジョンが発生しています。
LINK/ACT	緑	点灯	リンクが確立しています。
	緑	点滅	データを送受信しています。
	-	消灯	リンクが確立していません。

## 4 設置と接続

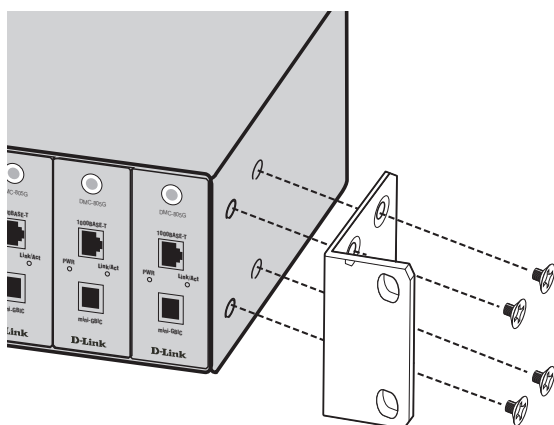
### 設置する場合の注意

はじめに「安全にお使いいただくために」をお読みください。また、設置する際には以下の点に注意してください。

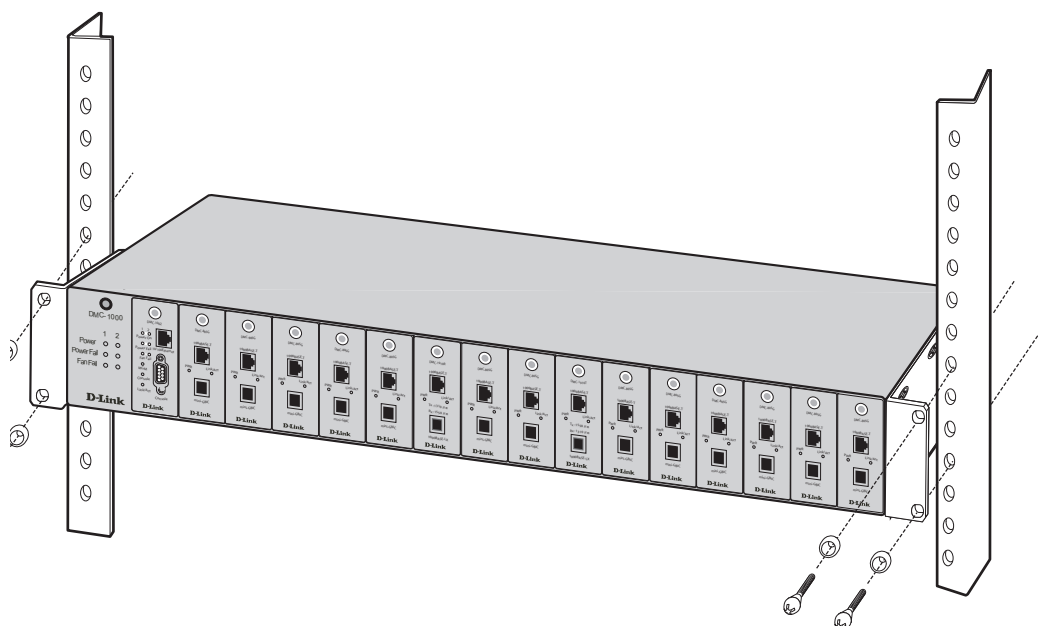
- 直射日光のあたる場所、高温多湿となる場所、または電磁波の影響の大きい場所を避けて設置してください。
- しっかりとした水平面に設置し、不安定な場所や傾いた場所に設置しないでください。
- 1.82m 以内の電源コンセントを使用してください。
- 本体の上に重いものを置かないでください。
- 光源をのぞかないでください。
- 電源ケーブルが電源ポートにしっかり差し込まれているか確認してください。
- 本製品の周辺で熱の放出と十分な換気ができることを確認してください。換気のためには少なくとも製品の前後 16cm 以上の空間を保つようにしてください。
- 本製品は動作環境範囲内の温度と湿度を保つことができる、なるべく涼しくて乾燥した場所に設置してください。
- 本製品は強い電磁場が発生するような場所（モータの周囲など）や、振動、ほこり、および直射日光を避けて設置してください。

### 19 インチラックへの設置

1. 電源ケーブル、AC アダプタ、およびケーブル類がシャーシ、拡張モジュールに接続していないことを確認します。
2. DMC-1000 に付属のネジを使用し、DMC-1000 両側側面にブラケットを取り付けます。



3. 19 インチラックに付属のネジを使用し、シャーシをラックに固定します。

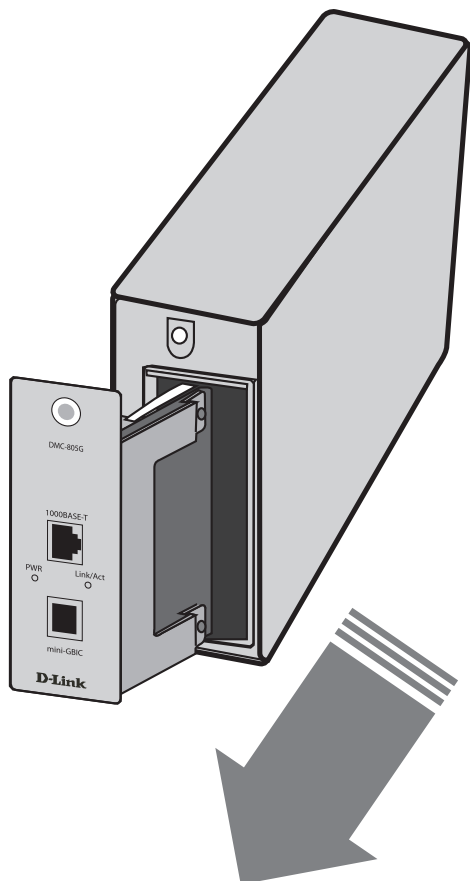


#### 注意

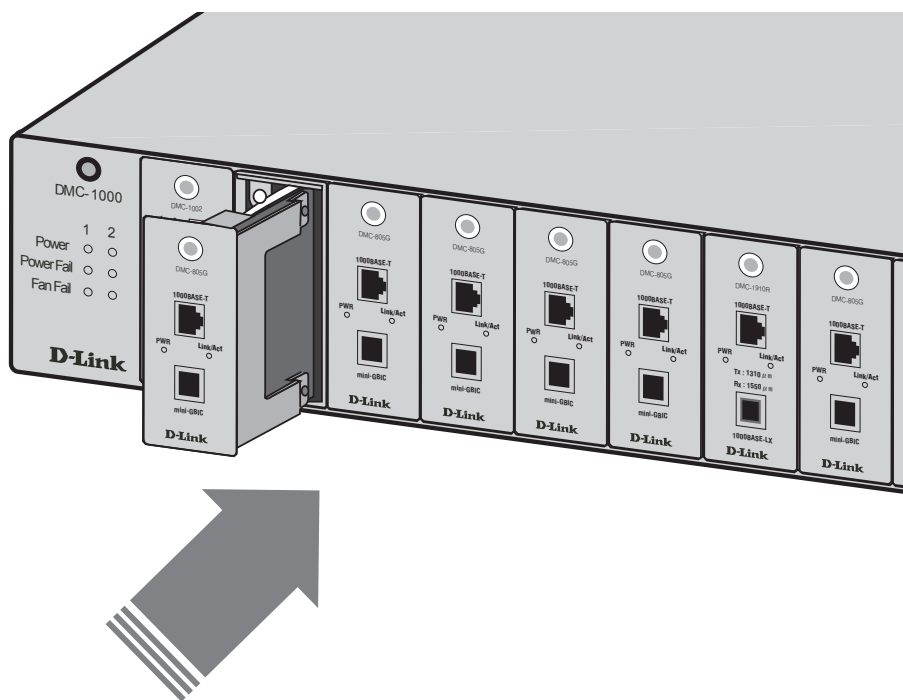
DMC-1000 をラックに固定するネジは付属品に含まれません。別途ご用意ください。

## 拡張モジュールのシャーシへの取り付け

1. スタンドアロン用シャーシからモジュールを取り外します。



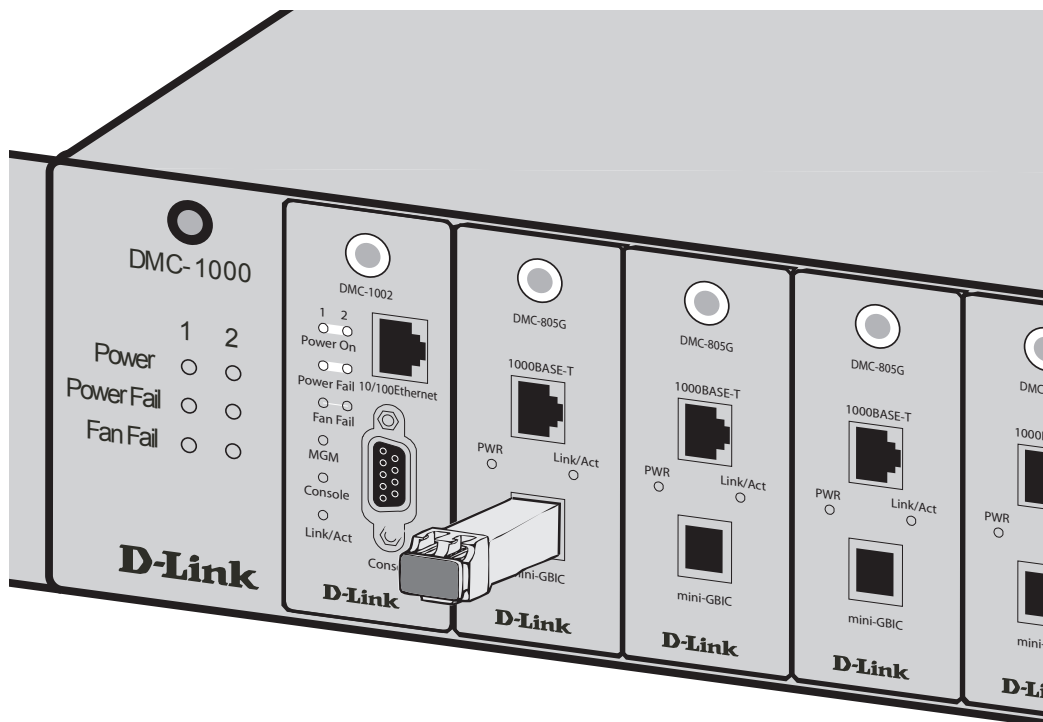
2. DMC-1000 のモジュールを装着する場所のスロットカバーを取り外します。
3. モジュールをガイドにそってスライドさせ、シャーシの結合部分に差し込みます。



4. モジュールのネジを時計回りに回して固定します。

## SFP モジュールの取り付け

1. DMC-805G の Mini-GBIC ポートに SFP モジュールを差し込みます。



2. SFP モジュールのキャップをはずします。

## マネジメントシステムでの管理について

シャーシのマネジメントシステム（DMC-1002）を使用して、本製品を管理することができます。Web ブラウザ、SNMP 管理ユーティリティやターミナルエミュレーションプログラムを使用して、本製品を管理します。シャーシに設置すると製品のディップスイッチの状態を把握してステータスとして表示します。またマネジメントシステムを利用することで、本製品の機能管理も行うことができます。

**注意** DMC-1002 の設定、設置方法については「D-Link DMC-1002 ユーザマニュアル」をご確認ください。

**注意** リンクパススルー機能の有効 / 無効を設定するにはディップスイッチを設定する必要があります。  
詳しくは「ディップスイッチを使った機能設定」を参照してください。

シャーシの管理モジュールから以下の設定が行えます。（機種によって表示項目に差があります。）

- ・ ファイバ / UTP(FDX/HDX)
- ・ UTP (オートネゴシエーション / 手動設定)
- ・ 転送速度 (10M/100M)
- ・ LLR (有効 / 無効)
- ・ LLCF (リンクパススルー) (有効 / 無効)

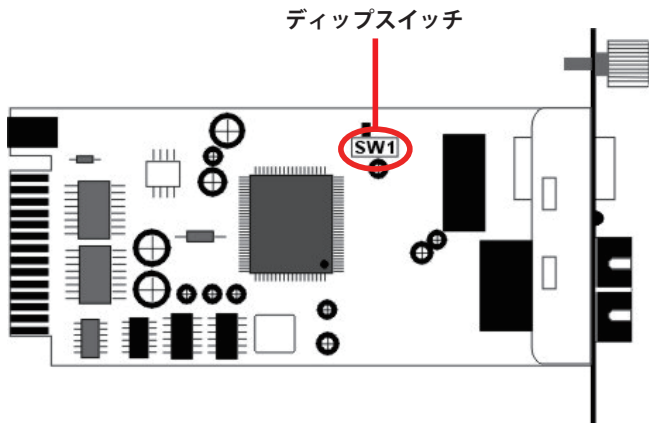


設定項目	内容
Device Link Setup	UTP / ファイバポートの接続を有効 / 無効にします。
LLCF Setup	LLCF (リンクパススルー) 機能を有効 / 無効にします。
M1 AN Setup	UTP ポートのオートネゴシエーション / 手動設定を設定します。
M1 Speed Setup	UTP ポートの転送速度を 10M/100M で設定します。
M1 DUP Setup	UTP ポートの全 / 半二重を設定します。
M1 FC Setup	UTP ポートのフローコントロールを有効 / 無効にします。
M1 Link Setup	UTP ポートの接続を有効 / 無効にします。
M2 LLR Setup	ファイバポートの LLR 機能を有効 / 無効にします。
M2 DUP Setup	ファイバポートの全 / 半二重を設定します。
M2 Link Setup	ファイバポートの接続を有効 / 無効にします。

## ディップスイッチを使った機能設定

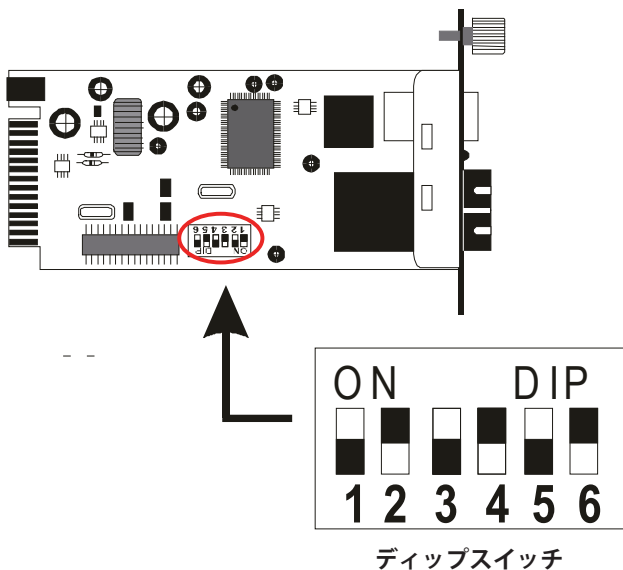
各機器にはオートネゴシエーションやリンクパススルー (LLCF) 機能などに対応するディップスイッチがあります。ディップスイッチを使用して機能を設定する場合、以下の内容で設定を行います。

### DMC-300SC/DMC-515SC/DMC-560SC



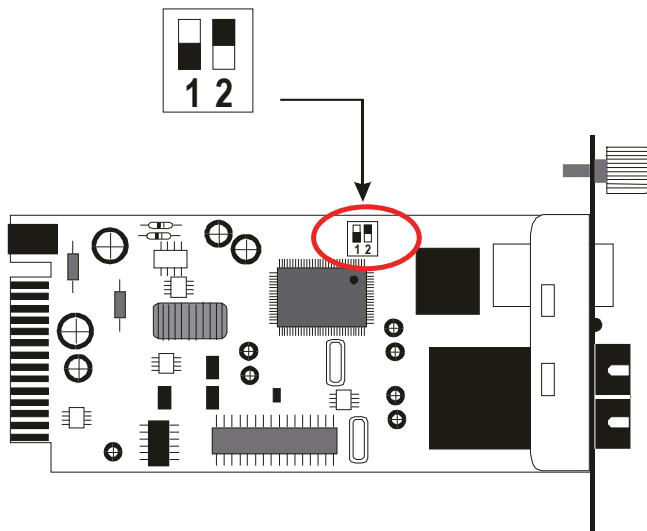
ディップスイッチ形状	内容
	半二重モードです。(左寄り)
	全二重モードです。(右寄り) (初期値)

### DMC-1530SC/DMC-1580SC/DMC-920T/R



ディップスイッチ	On/Off	内容
Switch 1	On	半二重モード (100BASE-FX ポート)
	Off	全二重モード (100BASE-FX ポート) (初期値)
Switch 2	On	全/半二重固定モード (Forced mode) (10/100BASE-TX ポート)
	Off	オートネゴシエーション (10/100BASE-TX ポート) (初期値)
Switch 3	On	10M (10/100BASE-TX ポート)
	Off	100M (10/100BASE-TX ポート) (初期値)
Switch 4	On	半二重モード (10/100BASE-TX ポート)
	Off	全二重モード (10/100BASE-TX ポート) (初期値)
Switch 5	On	LLR 有効
	Off	LLR 無効 (初期値)
Switch 6	On	LLCF (リンクパススルー) 有効
	Off	LLCF (リンクパススルー) 無効 (初期値)

ディップスイッチ



ディップスイッチ	On/Off	内容
Switch 1	On	全/半二重固定モード (Foced mode) (1000BASE-LX/SX/SFP ポート)
	Off	オートネゴシエーション (1000BASE-LX/SX/SFP ポート) (初期値)
Switch 2	On	LLR 有効
	Off	LLR 無効 (初期値)

**注意** DMC-700SC/810SC/805G/1910T/R は常に LLCF 有効になります。

## リンクパススルー機能について

リンクパススルー機能は、ケーブルの断線などでコンバータの片側（例：UTP側）のリンクが切断された場合に、反対側（例：ファイバー）のリンクを自動的に切断する機能です。通常のメディアコンバータは片側のリンクがダウンしても反対側のリンクは確立したままですが、リンクパススルー対応のメディアコンバータを利用すると、障害発生時にリンクが自動的に切断するので、切断時の回線二重化処理により通信を確保することができます。

**注意** 本機能を利用するためには、対応コンバータ2台を対向接続する必要があります。

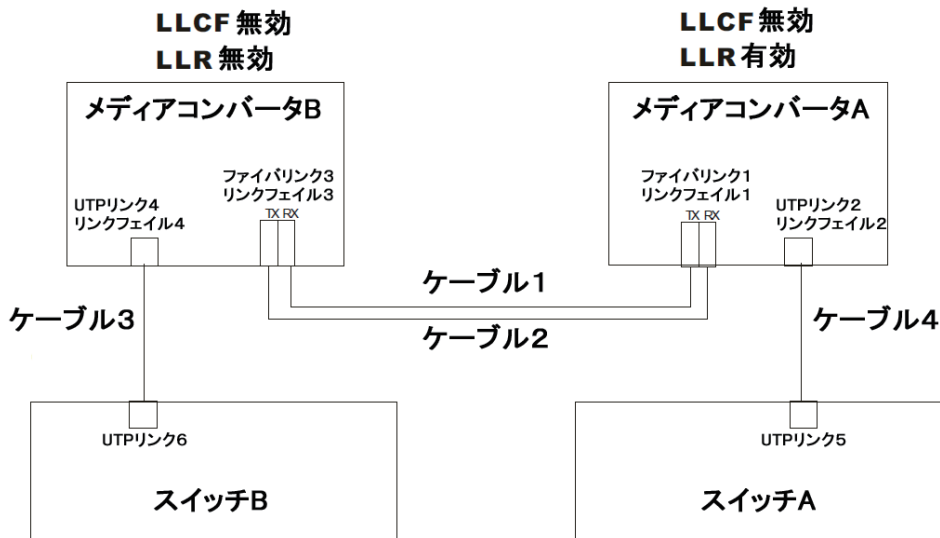
**注意** リンクパススルー機能の有効/無効を設定するにはディップスイッチを設定する必要があります。  
詳しくは「ディップスイッチを使った機能設定」を参照してください。

### リンクパススルー機能対応機器

- DMC-1530SC
- DMC-1580SC
- DMC-920T/R
- DMC-700SC
- DMC-810SC
- DMC-1910T/R
- DMC805G

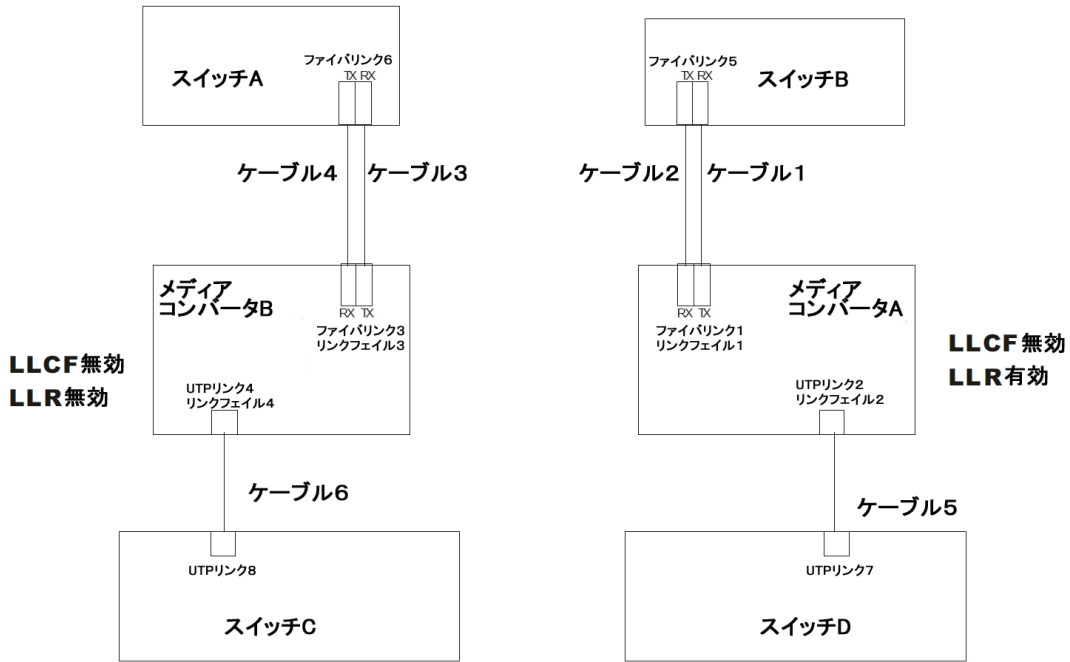
### LLR (Link Loss Return)

機器とコンバータを接続している状態で、ファイバのラインでロスがある場合、コンバータのファイバポートはリンクを切断します。



以下の表はLLR機能が二つの接続方法で有効の場合を表示します。

リンク状態 切断	リンク 1	リンク 2	リンク 3	リンク 4	リンク 5	リンク 6	リンク フェイル 1 LED	リンク フェイル 2 LED	リンク フェイル 3 LED	リンク フェイル 4 LED
	ケーブル 1	On	On	Off	On	On	On	Off	Off	On
ケーブル 2	Off	On	Off	On	On	On	On	Off	On	Off
ケーブル 3	On	On	On	Off	On	Off	Off	Off	Off	On
ケーブル 4	On	Off	On	On	Off	On	Off	On	Off	Off

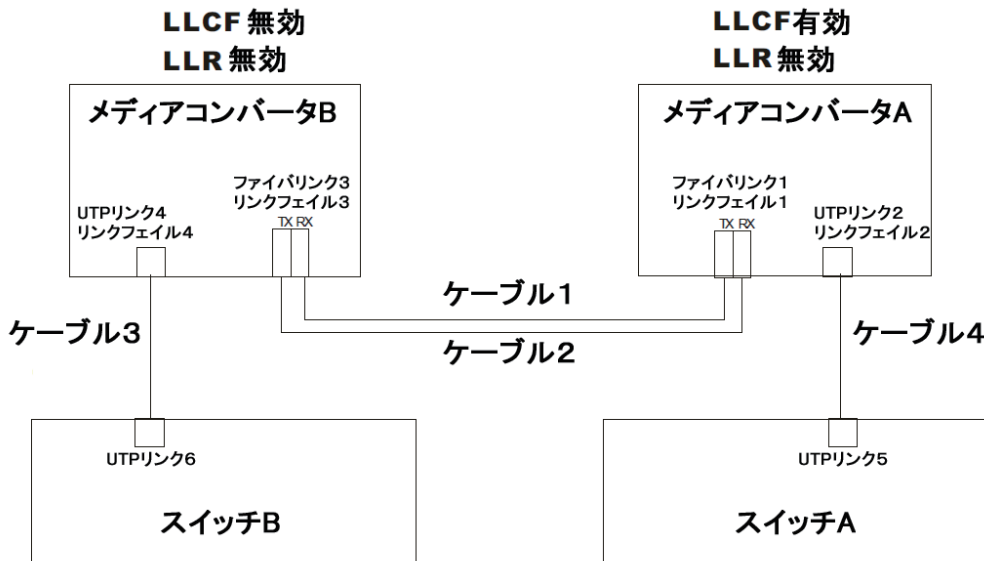


**注意** コンバータを二つ使用する場合、両方のLLRを同時に有効にしないでください。

リンク状態 切断	リンク 1	リンク 2	リンク 3	リンク 4	リンク 5	リンク 6	リンク 7	リンク 8	リンク フェイル 1 LED	リンク フェイル 2 LED	リンク フェイル 3 LED	リンク フェイル 4 LED
ケーブル 1	On	On	On	On	Off	On	On	On	Off	Off	Off	Off
ケーブル 2	Off	On	On	On	Off	On	On	On	On	Off	Off	Off
ケーブル 3	On	On	On	On	On	Off	On	On	Off	Off	Off	Off
ケーブル 4	On	On	Off	On	On	On	On	On	Off	Off	On	Off
ケーブル 5	On	Off	On	On	On	On	Off	On	Off	On	Off	Off
ケーブル 6	On	On	On	Off	On	On	On	Off	Off	Off	Off	On

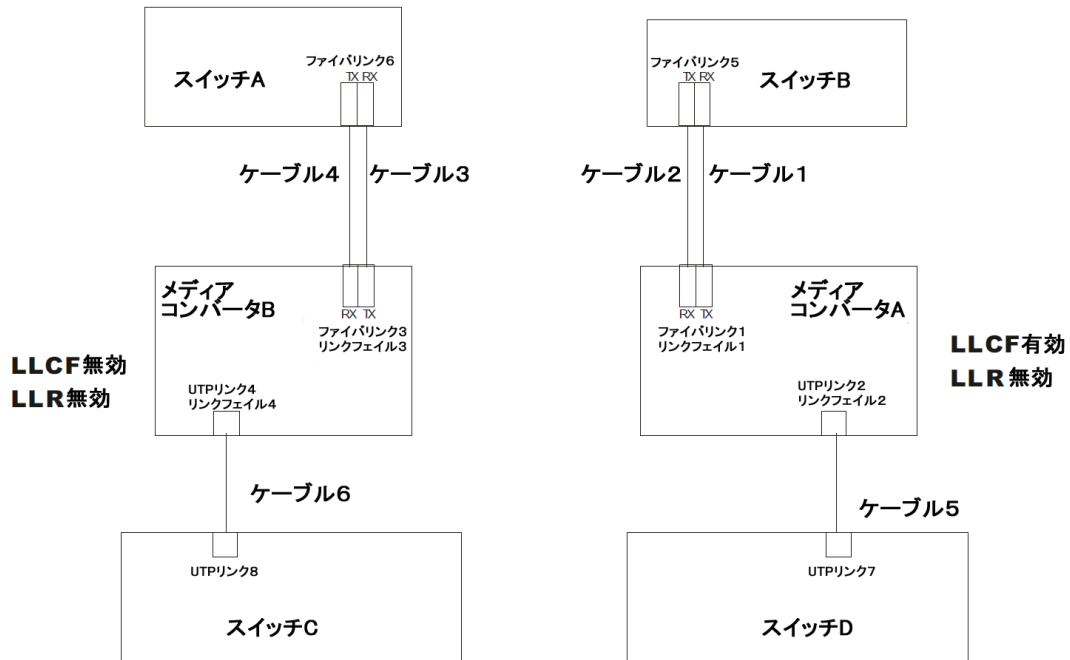
### LLCF (Link Loss Carry Forward)

機器とコンバータを接続した状態でTXのラインがリンクをロスした場合、コンバータのファイバポートはリンクを切断します。そのため対向のポートはリンクエラーが発生していることを認識します。そしてファイバのラインがリンクをロスした場合、やはりコンバータのポートは切断され、対向のポートはリンクエラーが発生していることを認識します。



以下の表は LLCF（リンクパススルー）が二つの接続方法で有効の場合を表示します。

リンク状態 切断	リンク 1	リンク 2	リンク 3	リンク 4	リンク 5	リンク 6	リンク フェイル 1 LED	リンク フェイル 2 LED	リンク フェイル 3 LED	リンク フェイル 4 LED
ケーブル 1	On	On	Off	On	On	On	Off	Off	On	Off
ケーブル 2	Off	Off	On	On	Off	On	On	Off	Off	Off
ケーブル 3	On	On	On	Off	On	Off	Off	Off	Off	On
ケーブル 4	On	Off	Off	On	Off	On	Off	On	On	Off

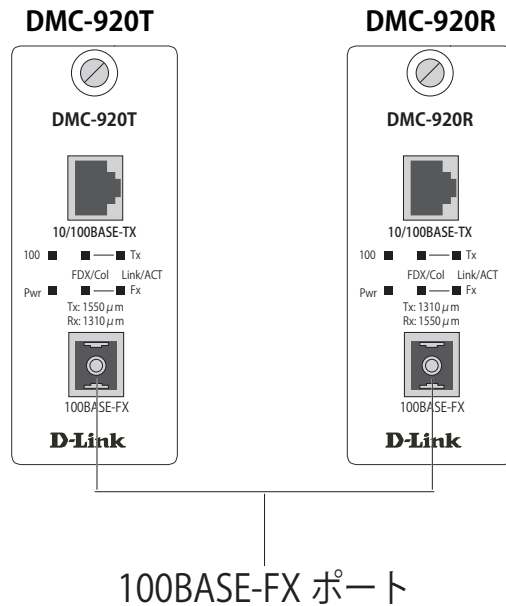


**注意** コンバータを二つ使用する場合、両方の LLR を同時に有効にしないでください。

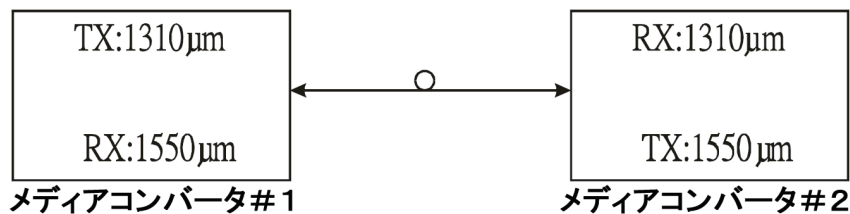
リンク状態 切断	リンク 1	リンク 2	リンク 3	リンク 4	リンク 5	リンク 6	リンク 7	リンク 8	リンク フェイル 1 LED	リンク フェイル 2 LED	リンク フェイル 3 LED	リンク フェイル 4 LED
ケーブル 1	On	On	On	On	Off	On	On	On	Off	Off	Off	Off
ケーブル 2	Off	Off	On	On	On	On	Off	On	On	Off	Off	Off
ケーブル 3	On	On	On	On	On	Off	On	On	Off	Off	Off	Off
ケーブル 4	On	On	Off	On	On	On	On	On	Off	Off	On	Off
ケーブル 5	On	Off	On	On	Off	On	Off	On	Off	On	Off	Off
ケーブル 6	On	On	On	Off	On	On	On	Off	Off	Off	Off	On

## 二波長シングルファイバモード

DMC-920T/R、DMC-1910T/R は送信シグナルと受信シグナルをそれぞれ 2 種類の光波長でファイバに混合させます。リンクの両端には別々の機器が設置されます。モジュールが返答する間に、もう 1 つのモジュールは送信用に 1 つの光波長、受信用にもう 1 つの光波長を用いるため、これらの機器はペアで使用する必要があります。



TX(送信値)が 1310μm、RX(受信値)が 1550μm の DMC-920R (DMC-1910R) を使用する場合、対向には TX(送信値)が 1550μm、RX(受信値)が 1320μm の DMC-920T (DMC-1910T) を設置し組み合わせる必要があります。TX は対向に同等の光波長の RX と接続する必要があります。



**注意**：対向のコンバータも同様の設定（オートネゴシエーション / 手動設定）になっている必要があります。同時に二つのコンバータを使用する場合、必ず「手動設定 (Forced mode)」に設定します。

**注意**：同時に二つのコンバータを使用する場合、どちらかのコンバータ 1 つのみ LLR を有効にする必要があります。

# 5 主な仕様

## 100Mメディアコンバータ

型番	DMC-300SC		DMC-515SC		DMC-560SC	
標準規格	IEEE 802.3 10BASE-T, IEEE 802.3u 100BASE-TX, IEEE 802.3u 100BASE-FX, IEEE 802.3x Flow control					
インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45型 8極コネクタ)	1				
	100BASE-FX (SCコネクタ)	1				
	Auto MDI/MDI-X	○				
	フローコントロール	Half Duplex	バックプレッシャー			
		Full Duplex	IEEE 802.3x Flow control			
適合ケーブル	10BASE-T	カテゴリ3以上の UTPケーブル (100m以内)				
	100BASE-TX	カテゴリ5以上の UTPケーブル (100m以内)				
光ファイバケーブルタイプ	2芯シングルモード	—		9/125μm	—	
	2芯マルチモード	50/125μm, 62.5/125μm		—	—	
伝送距離	2km (50/125μm, 62.5/125μm)		15km		60km	
光波長	—		1310 nm		—	
送信光レベル	-19 ~ -14dBm		-20 ~ 0dBm		-5 ~ 0dBm	
受信光レベル	-32 ~ -14dBm		-32 ~ 0dBm		-35 ~ 0dBm	
ホットスワップ	○					
使用方法	スタンドアロンまたは DMC-1000 に装着					
電氣的仕様	定格入力電圧 (周波数)	スタンドアロン	100VAC (50/60Hz)			
		シャーシに装着	7.5VDC			
	定格入力電流	1.5A				
	消費電力	7.2W				
環境仕様	温度	動作時 / 保管時	0 ~ 40°C / -25 ~ 70°C			
	湿度	動作時 / 保管時	10 ~ 90% (結露なきこと) / 5 ~ 90% (結露なきこと)			
	寸法 W × D × H (mm)	120 × 88 × 25				
	質量	305g				
	パッケージ内容	本体、AC電源アダプタ、マニュアル、シリアルラベル、PLシート、保証書				
ラックマウント	DMC-1000					
EMI規格	CE Class B / FCC Class B / VCCI Class B					
マネージメント	マネージメントモジュール (DMC-1002)					

型番	DMC-1530SC		DMC-1580SC		DMC-920T/R <sup>*</sup>	
標準規格	IEEE 802.3 10BASE-T, IEEE 802.3u 100BASE-TX, IEEE 802.3u 100BASE-FX, IEEE 802.3x Flow control					
インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45型 8極コネクタ)	1				
	100BASE-FX (SCコネクタ)	1				
	Auto MDI/MDI-X	○				
	フローコントロール	Half Duplex	バックプレッシャー			
		Full Duplex	IEEE 802.3x Flow control			
適合ケーブル	10BASE-T	カテゴリ3以上の UTPケーブル (100m以内)				
	100BASE-TX	カテゴリ5以上の UTPケーブル (100m以内)				
光ファイバケーブルタイプ	1芯シングルモード	—		9/125μm	—	
	2芯シングルモード	9/125μm		—	—	
伝送距離	30km		80km		20km	
光波長	1310 nm		1550 nm		DMC-920R: TX: 1310nm, RX: 1550nm DMC-920T: TX: 1550nm, RX: 1310nm	
送信光レベル	-15 ~ -8dBm		-5 ~ 0dBm		-14 ~ 8dBm	
受信光レベル	-34 ~ 0dBm		-35 ~ 0dBm		-31 ~ 0dBm	
ホットスワップ	○					
使用方法	スタンドアロンまたは DMC-1000 に装着					
電氣的仕様	定格入力電圧 (周波数)	スタンドアロン	100VAC (50/60Hz)			
		シャーシに装着	7.5VDC			
	定格入力電流	1.5A				
	消費電力	7.2W				
環境仕様	温度	動作時 / 保管時	0 ~ 40°C / -25 ~ 70°C			
	湿度	動作時 / 保管時	10 ~ 90% (結露なきこと) / 5 ~ 90% (結露なきこと)			
	寸法 W × D × H (mm)	120 × 88 × 25				
	質量	305g				
	パッケージ内容	本体、AC電源アダプタ、マニュアル、シリアルラベル、PLシート、保証書				
ラックマウント	DMC-1000					
EMI規格	CE Class B / FCC Class B / VCCI Class B					
マネージメント	リンクバススルー機能 (LLCF)、LLR/マネージメントモジュール (DMC-1002)					

\* DMC-920T と DMC-920R は対向でご使用ください。

## メディアコンバータ対応一覧

製品名	メディアタイプ	芯数	伝送距離	伝送速度	コネクタ形状
DMC-300SC	RJ-45 ⇄ マルチモードファイバ	2芯	2km	100Mbps	SC
DMC-515SC	RJ-45 ⇄ シングルモードファイバ	2芯	15km	100Mbps	SC
DMC-560SC	RJ-45 ⇄ シングルモードファイバ	2芯	60km	100Mbps	SC
DMC-1530SC	RJ-45 ⇄ シングルモードファイバ	2芯	30km	100Mbps	SC
DMC-1580SC	RJ-45 ⇄ シングルモードファイバ	2芯	80km	100Mbps	SC
DMC-920T/R	RJ-45 ⇄ シングルモードファイバ	1芯	20km	100Mbps	SC

# 1000Mメディアコンバータ

型番	DMC-700SC		DMC-810SC		DMC-1910T/R <sup>※1</sup>		DMC-805G		
標準規格	IEEE 802.3ab 1000BASE-T、IEEE 802.3z 1000BASE-LX (DMC-810SC/1910T/1910R/805G) IEEE 802.3z 1000BASE-SX (DMC-700SC/805G)、IEEE 802.3x Flow control								
インタフェース	1000BASE-T	—		1 (SC)		1 (SFP)		—	
	1000BASE-LX	—		—		—		1 (SFP)	
	1000BASE-SX	1 (SC)		—		—		—	
	Auto MDI/MDI-X	—		○		—		—	
	フローコントロール	Half Duplex		—		—		—	
		Full Duplex		—		—		—	
適合ケーブル	1000BASE-T	IEEE 802.3x Flow control						—	
光ファイバ	1 芯シングルモード	エンハンストカテゴリ5以上の UTP ケーブル (100m 以内)						— <sup>※2</sup>	
ケーブルタイプ	2 芯シングルモード	—		9/125μm		9/125μm		— <sup>※2</sup>	
	2 芯マルチモード	50/125 μm 62.5/125μm		—		—		— <sup>※2</sup>	
伝送距離		220m (62.5/125μm) 550m (50/125 μm)		10km		—		— <sup>※2</sup>	
光波長		850 nm		1310nm		DMC-1910R: TX: 1310 nm, RX: 1550 nm DMC-1910T: TX: 1550 nm, RX: 1310 nm		— <sup>※2</sup>	
送信光レベル		-9.5 ~ -4dBm		-9.5 ~ -3dBm		-9 ~ -3dBm		— <sup>※2</sup>	
受信光レベル		-17 ~ -3dBm		—		-21 ~ -3dBm		— <sup>※2</sup>	
ホットスワップ		—		○		—		—	
使用方法		スタンドアロン または DMC-1000 に装着						—	
電氣的仕様	定格入力電圧 (周波数)	スタンドアロン シャーシに装着		100VAC (50/60Hz)		7.5VDC		—	
	定格入力電流	—		1.5A		—		—	
	消費電力	2.47W		2.66W		5.5W		—	
環境仕様	温度	動作時 / 保管時		0 ~ 40°C / -25 ~ 70°C		—		—	
	湿度	動作時 / 保管時		10 ~ 90% (結露なきこと) / 5 ~ 90% (結露なきこと)		—		—	
	寸法 W × D × H (mm)	—		120 × 88 × 25		—		—	
	質量	—		305g		—		—	
パッケージ内容		本体、AC電源アダプタ、マニュアル、シリアルラベル、PLシート、保証書						—	
ラックマウント		DMC-1000						—	
EMI規格		CE Class B / FCC Class B / VCCI Class B						—	
マネージメント		リンクパススルー機能 (LLCF)、LLR / マネージメントモジュール (DMC-1002)						—	

※1 DMC-1910TとDMC-1910Rは対向でご使用ください。

※2 使用するモジュールによって異なります。

## メディアコンバータ対応一覧

製品名	メディアタイプ	芯数	伝送距離	伝送速度	コネクタ形状
DMC-700SC	RJ-45 ⇄ マルチモードファイバ	2 芯	550 m	1Gbps	SC
DMC-810SC	RJ-45 ⇄ シングルモードファイバ	2 芯	10km	1Gbps	SC
DMC-1910T/R	RJ-45 ⇄ シングルモードファイバ	1 芯	10km	1Gbps	SC
DMC-805G	RJ-45 ⇄ 光ファイバ	1 芯 / 2 芯	—	1Gbps	SFP スロット

## シャーシ管理モジュール

型番	DMC-1000		DMC-1001		DMC-1002		
標準規格	—		—		IEEE 802.3 10BASE-T、IEEE 802.3u 100BASE-TX		
インタフェース	10BASE-T/100BASE-TX (RJ-45 型 8 極コネクタ)	—		—		1	
	モジュール用拡張スロット	16		—		—	
	RS-232C (D-Sub 9 ピンメス)	—		—		1	
	オートネゴシエーション	—		—		○	
	Auto MDI/MDI-X	—		—		○	
適合ケーブル	10BASE-T	—		—		カテゴリ3以上の UTP ケーブル (100m 以内)	
	100BASE-TX	—		—		カテゴリ5以上の UTP ケーブル (100m 以内)	
	1000BASE-T	—		—		エンハンストカテゴリ5以上の UTP ケーブル (100m 以内)	
	コンソールポート	—		—		RS-232C ストレートケーブル (D-Sub 9 ピン)	
ホットスワップ		ホットスワップ用電源供給		—		○	
使用方法		—				シャーシ (DMC-1000) に装着	
電氣的仕様	定格入力電圧 (周波数)	100-240VAC (50/60Hz) 同梱のケーブルは 100V 専用です。		100-240VAC (50/60Hz)		DMC-1000 より供給	
	定格入力電流	4A (最大)		—		1A	
	消費電力	150W		—		0.957W	
環境仕様	温度	動作時		0 ~ 40°C		—	
		保管時		-10 ~ 50°C		-25 ~ 70°C	
	湿度	動作時		10 ~ 90% (結露なきこと)		—	
		保管時		5 ~ 90% (結露なきこと)		—	
	寸法 W × D × H (mm)	415 × 390 × 89 19 インチラックマウント 2U 対応		185 × 160 × 85		120 × 88 × 35	
	質量	7.0kg		1.06kg		110g	
パッケージ内容		本体、AC電源ケーブル、シリアルラベル、PLシート、保証書		—		本体、マニュアル、シリアルラベル、PLシート、保証書	
ラックマウント		—				DMC-1000	
適合規格	EMI規格	CE Class A / FCC Class A / VCCI Class A		CE Class B / FCC Class B / VCCI Class B			
マネージメント		—				SNMP v1、トラップ Telnet またはシリアルポートからのコンソール / Web ブラウザ設定 TFTP と Web ブラウザによるファームウェア更新 MIBs: MIB II (RFC 1213)、Enterprise MIBs	

## ■ DMC-805G 対応 SFP モジュール (オプション)

種別	型番	仕様
2 芯 SFP モジュール (1Giga)	DEM-310GT	1000BASE-LX、LC コネクタ、光波長：1310nm、 光ファイバケーブル：2 芯シングルモード (9/125 μm)、2 芯マルチモード (50/125 μm、62.5/125 μm)、 伝送距離 *2：10km(SM9/125 μm)、2km(MM50/125 μm)、550m(MM62.5/125 μm)、動作電圧：3.3V
	DEM-311GT	1000BASE-SX、LC コネクタ、光波長：850nm、光ファイバケーブル：2 芯マルチモード (50/125 μm、 62.5/125 μm) 伝送距離 *2：550m(50/125 μm)、275m(62.5/125 μm)、動作電圧：3.3V
	DEM-312GT2	1000BASE-SX2、LC コネクタ、光波長：1310nm、光ファイバケーブル：2 芯マルチモード (50/125 μm、 62.5/125 μm) 伝送距離 *2：1km(50/125 μm)、2km(62.5/125 μm)、動作電圧：3.3V
	DEM-314GT	1000BASE-LH、LC コネクタ、光波長：1550nm、光ファイバケーブル：2 芯シングルモード (9/125 μm) 伝送距離 *2：50km、動作電圧：3.3V
	DEM-315GT	1000BASE-ZX、LC コネクタ、光波長：1550nm、光ファイバケーブル：2 芯シングルモード (9/125 μm) 伝送距離 *2：80km、動作電圧：3.3V
WDM 対応 1 芯 SFP モジュール	DEM-330T*1	1000BASE-LX、LC コネクタ、光波長：1550nm(TX)/1310nm(RX)、光ファイバケーブル：1 芯シングルモード (9/125 μm) 伝送距離 *2：10km、動作電圧：3.3V
	DEM-330R*1	1000BASE-LX、LC コネクタ、光波長：1310nm(TX)/1550nm(RX)、光ファイバケーブル：1 芯シングルモード (9/125 μm) 伝送距離 *2：10km、動作電圧：3.3V
	DEM-331T*1	1000BASE-LX、LC コネクタ、光波長：1550nm(TX)/1310nm(RX)、光ファイバケーブル：1 芯シングルモード (9/125 μm) 伝送距離 *2：40km、動作電圧：3.3V
	DEM-331R*1	1000BASE-LX、LC コネクタ、光波長：1310nm(TX)/1550nm(RX)、光ファイバケーブル：1 芯シングルモード (9/125 μm) 伝送距離 *2：40km、動作電圧：3.3V

※ 1：DEM-330T と DEM-330R は対向でご使用下さい。DEM-331T と DEM-331R は対向でご使用下さい。

※ 2：光ファイバケーブルの最長伝送距離は、光ファイバ損失分散、光コネクタ、スプライス損失箇所によって異なります。

# 6 保証とテクニカルサポート

---

## 製品に関する保証について

本製品には「製品保証書」が添付されています。所定事項の記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。本製品の保証は、この「製品保証書」に記載されている「保証規定」に基づいて行われます。

---

## 製品に関するお問い合わせについて

下記事項をご確認のうえ、事前にユーザ登録を行い弊社サポート窓口へお問い合わせください。

1. ユーザマニュアルを再度ご確認ください。
2. 弊社ホームページにてサポート情報をご確認ください。
3. ダウンロードサービスをご利用ください。
  - \* ダウンロードサービスをご利用になるためには必ずユーザ登録が必要です。
  - \* 最新情報は弊社ホームページにてご確認ください。

<http://www.dlink-jp.com/>

---

## お問い合わせに必要な情報

迅速な問題解決のために、あらかじめ以下の点についてお知らせください。

- ・製品名
- ・お買い上げ年月日
- ・シリアル番号（本体または箱に貼付）
- ・ファームウェアバージョンまたはソフトウェアバージョン  
（ファームウェア、ソフトウェアがある製品）
- ・ご使用環境（OS、周辺機器など）
- ・エラーメッセージ表示されている場合は、その内容をお知らせください。

---

## 個人情報のお取り扱い

ディーリンクジャパン株式会社およびその関連会社は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応、修理、その確認または製品の最新情報を通知するために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

---

## 日本国外での使用について

本製品は日本国内専用です。国外では使用できません。

また、本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。

---

## 廃棄方法について

本製品、外箱および緩衝材を廃棄する場合は、各自自治体の指示にしたがってください。

---

## 商標について

「D-Link」は D-LINK CORPORATION および D-Link System Inc. の登録商標です。

Microsoft および Windows、Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。

本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

---

## ご注意

本書はディーリンクジャパンが作成したものであり、すべての権利を所有しています。

弊社は無断で本書をコピーすることを禁じます。

弊社は予告なく本書を修正、変更することがあります。

弊社は改良のため、製品仕様を予告なく変更することがあります。

Copyright 2010 ディーリンクジャパン株式会社